

学級だより

にこにこ

福山市立有磨小学校 2年生

NO.19

2024年(令和6年)12月10日

走りきることの大切さ

マラソン大会には、子どもたちの頑張りを後押しするような、大きな声援を下さりありがとうございました。子どもたちは、朝のかけ足や休憩時間を使っての練習、お家での練習など、マラソン大会に向けて自主的に取り組んできました。子どもたちの多くが、好記録を出すことができました。子どもたちが自分の力を発揮できるのは、はっきりした目標がある時です。その目標があることで、子どもたちは「ヤル気」を奮い立たせるのです。

今日、マラソン大会がありました。ぼくは、八位でした。ぼくのきろくは、5分36秒でした。しおりちゃんが9位で、5分37秒だから、「1秒のさだね。」と話しました。朝マラソンをしていて、よかったと思いました。楽しかったです。

今日、マラソン大会がありました。今までよりは、じゅんいが下がったけど、タイムは上がってうれしかったです。お家の人や地いきの方のおかげで、いつもよりがんばれました。ありがとうございました。つぎに、3・4年生が走りました。1年生と2年生もすごくおうえんしてもらったから、すごくおうえんしました。

今日、3・4時間目にマラソン大会をしました。さいしょは、1番だったけど、どんだんぬかされてしまいました。でも、どんだんぬかして、6いになったのでうれしかったです。

今日、マラソン大会がありました。今日も一いになれました。タイムは、前より少し下がったけど、今までで一番よかったです。ぼくは、一いになれたりタイムが上がったりするのは、みんながおうえんしてくれるからです。ほかの人も、がんばっていました。3年生になって、マラソン大会に出る時は、少し遠いけど、れんしゅうをして、本番の時に走れるようにしたいです。

子どもたちは、多くの人の声援のおかげや頑張っている姿を見せたいという思いで、つつい張り切り過ぎて、練習の時のリズムが崩れる時があります。そんな時は、走っている者にとってとてもしんどくなります。やめてしまえば楽になりますが、最後まで走り切ろうとする紗華さんの姿を見て、みんなが応援してくれました。

算数のかけ算九九は、1の段から9の段までの学習が終わりました。しかし、まだまだ答えがスムーズに出ない段があります。時間があったら、子どもたちのかけ算九九を聞いてあげてください。

今日、お母さんが九九を聞いてくれました。9の단을言いました。一回目はしっばいしたけど、もう一回やると上手にできました。つぎは、お父さんに聞いてもらいました。一回で九九を言えました。9の단은むずかしかったけど、楽しかったです。また、お母さんとお父さんに九九を聞いてほしいです。

2学期の個人懇談会には、ご都合をつけて下さりありがとうございます。年末で急な用事が入ってくることがあるかもしれませんが、その時は、遠慮なくご連絡ください。できる範囲で調整したいと思います。